

6班 山口の玄関口としては恥ずかしい

- ・賑わいのスペースがない。山口の情報が無い。
- ・喫茶店がない。会える(待ち合い)場所がない。
- ・緑が少ない。駅前通りの並木は少ない。
- ・子どもの居場所がない。
- ・とっくりと傘の不思議なモニュメント。意味が分かりにくい。
- ・この先に大内文化を感じない。
- ・ひなびた食堂がGOOD。趣のある飲み屋が多く、バスで帰れそう。



7班 みんなで支え合ってターミナルパークを成功させよう

- ・鉄道のまちを見直したい。
- ・若い人が来たいと思う店が今はない。
- ・「血液銀行」、視点を変えればストーリーがある。
- ・道路をわたる家、おもしろい。
- ・意外とお店がある。住宅とお店が通りに混在。おもしろい条件では。
- ・かつて大正通りは、肩と肩がぶつかるくらい賑わっていた。
- ・むかしは映画館があった。
- ・時計屋さん、食堂、頑張っている店がある。



8班 駅の顔をどうする?

- ・転車台は観光資源。
- ・通りに人がいない。車は止まっているけど。
- ・昭和な店・家並が静かな感じで落ち着く。
- ・レトロな飲食店が多い。懐かしい通り(大正通り)。
- ・街全体にシャレた感じが少ない。古さを利用した新感覚の展開を望みたい。
- ・飲みや・スナックが多い。昼間楽しめる場所がない。
- ・人の集まれる場所がない。(女性のたまり場、お年寄りのたまり場)



新山口ターミナルパーク整備事業スケジュール(案) 平成28年度の完成を目指しています。

年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
行事		★ 国体		★ 日本ジャンボリー		★ 世界ジャンボリー
自由通路・橋上駅舎	実施設計・仮設工事		橋上駅舎工事			こ線橋撤去・自由通路工事
駅前広場整備	プロポーザル 測量	駅前広場整備設計 基本設計(建築) 実施設計(建築)	詳細設計(土木)		駅前広場整備工事	

第1回ワークショップ感想カード(一部の方の感想を抜粋して載せています)

- ・現地調査〜ワークショップと「現地・現場」を大切にしたいと学びのあるものでした。計画説明も大変勉強になりました。グループでの横のつながりも生まれ、今後の活動に活かしていきたいです。(K・Y)
- ・たくさんの意見が出てとても活気があり楽しかった。山口の魅力を再発見でき自分自身学ぶことも多かったです。子ども達にステキな駅を残したいです。スルーからステイの駅へ。(I・Y)
- ・駅を中心にまちが出来上がってゆくという「山口の杜」構想はすばらしい。(K・K)
- ・各グループごとのご意見を聞いて非常に参考になりました。この機会をのがしたら次はチャンスがないと思うので、この際皆で良く考え良く聞いて後戻りのない様に頑張って行きましょう。(T・M)

第2回市民ワークショップのご案内

2012年2月18日(土) 13:30~

山口市小郡総合支所 3F 第5会議室

・2回目からの参加も大歓迎です。奮ってご参加ください!

新山口駅表口駅前広場整備

まちと駅をつなぐ「0番線」を考える 市民ワークショップニュース No.1

発行：プランツアソシエイツ + 山口市ターミナルパーク整備部

編集協力：山口大学大学院内田研究室

2012.1.15

ー山口市からー

新山口駅表口駅前広場は、山口市・山口県の陸の玄関であり、「顔」ともいえる空間です。

基本的な交通機能や案内機能は元より、山口を発信し、来訪者に印象付ける空間として、また様々な交流を生み出す場として、大きな可能性を秘めています。

このワークショップは、魅力ある広場とするためにどのような機能があるとよいのか、多くの人の参加を得て広くアイデアを出し合って考え、にぎわいあふれるまちづくりへとつなげていくためのものです。

市民の皆さま、そして設計者プランツアソシエイツと力を合わせて、末永く地域に親しまれる、存在感あふれる新しい広場をつくりあげていきたいと考えています。

ぜひとも積極的にご参加いただき、皆さまのお力をお貸し下さいますようお願いいたします。

第1回ワークショップを開催しました。

2011年12月10日 第1回ワークショップを開催しました。70名を超える市民の方に集まってくださった、関心の高さがうかがえました。

このニュースでは、第1回のワークショップの内容についてお伝えします。

ーごあいさつー

新山口駅表口広場の設計がいよいよスタートしました。

そうした中、昨年11月23日のシンポジウム、12月10日の第1回ワークショップといずれも大勢の方々にご参加いただき、この地域の将来に対する皆さまの熱意を改めて感じることができました。

また、我々は昨年12月に、表口バス待合の一角に、サテライトオフィスを開設しました。ここでは、通常の設計作業を行うことはもちろんですが、図面や模型を通じて、より具体的な形で、皆さまに情報発信をしていくことも目的としています。駅前広場と同時に整備が進む橋上駅舎や自由通路などについても、可能な限りお伝えしていきたいと考えています。どうぞ、お気軽にお立ち寄りください。

山口市や皆さまと協働しながら、どこにもない新しい駅前広場の形を実現していくために、我々も全力を尽くしたいと思います。

引き続き皆さまのご協力をよろしく願っています。

プランツアソシエイツ代表 宮崎 浩

ワークショップ全体の流れ(基本設計段階)

・第1段階

計画条件について理解する

- ・新山口駅再整備のこれまでの経緯を知る
- ・敷地条件を理解する
- ・プロポーザル時点での提案の考え方を知る
- ・計画条件について理解する

・第2段階

駅前広場の市民利用について考える

- ・こんな駅前広場になったらいいな!
- ・駅前広場に対する市民の期待を探り、必要な機能について考える

・第3段階

市民利用機能を盛り込んだ計画案を考える

- ・市民のニーズを反映して、計画案を深化させる
- ・修正計画案を提示する

・第4段階

市民主体の駅前広場の運営を考える

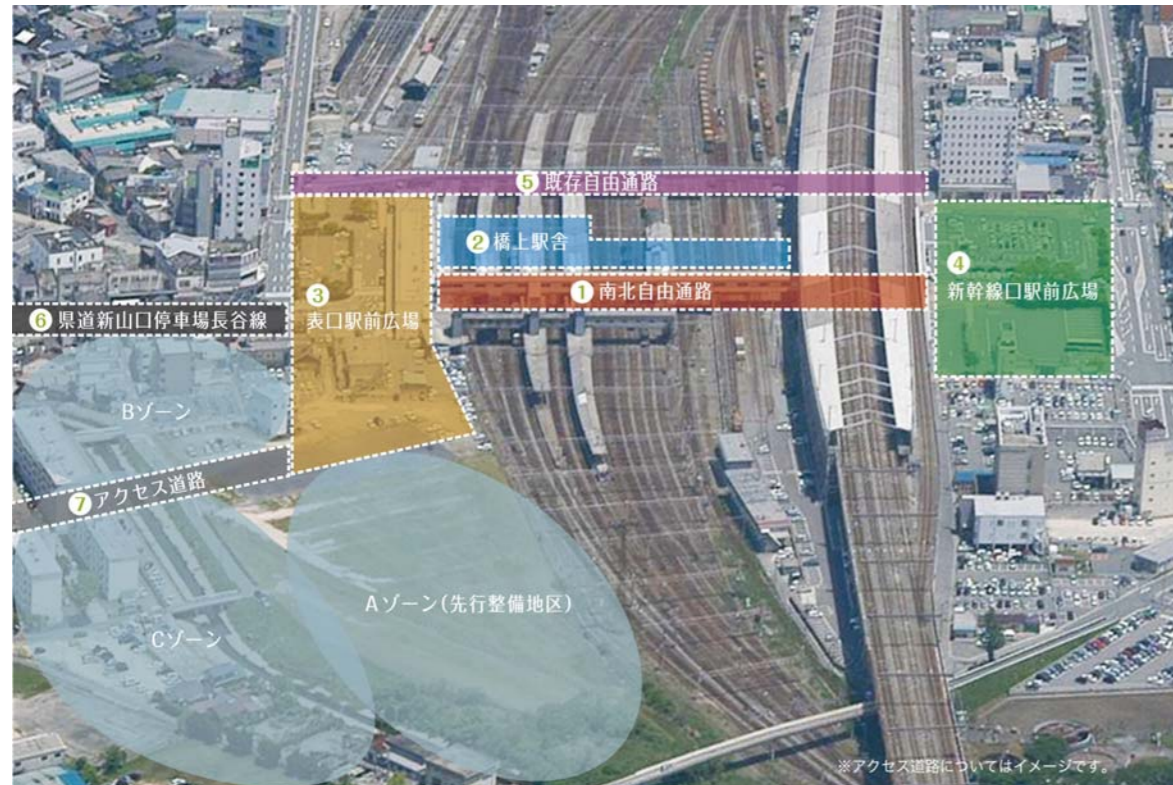
- ・誰が、どのように運営するか、アイデアを出し合う
- ・運営のための人材や、組織について具体的に考える



第1回ワークショップ プログラム

- ◆ステップ1 はじめに
- ◆ステップ2 新山口駅再整備のこれまでの経緯について
- ◆ステップ3 プロポーザル時点での計画案の考え方について
- ◆ステップ4 現地視察
- ◆ステップ5 グループで自己紹介
- ◆ステップ6 敷地を見て発見したこと感じたことについて話し合い
- ◆ステップ7 グループで話し合った内容を全体に発表
- ◆ステップ8 感想カードに記入

◆ステップ2ー新山口駅再整備のこれまでの経緯について山口市の担当者から説明しました。

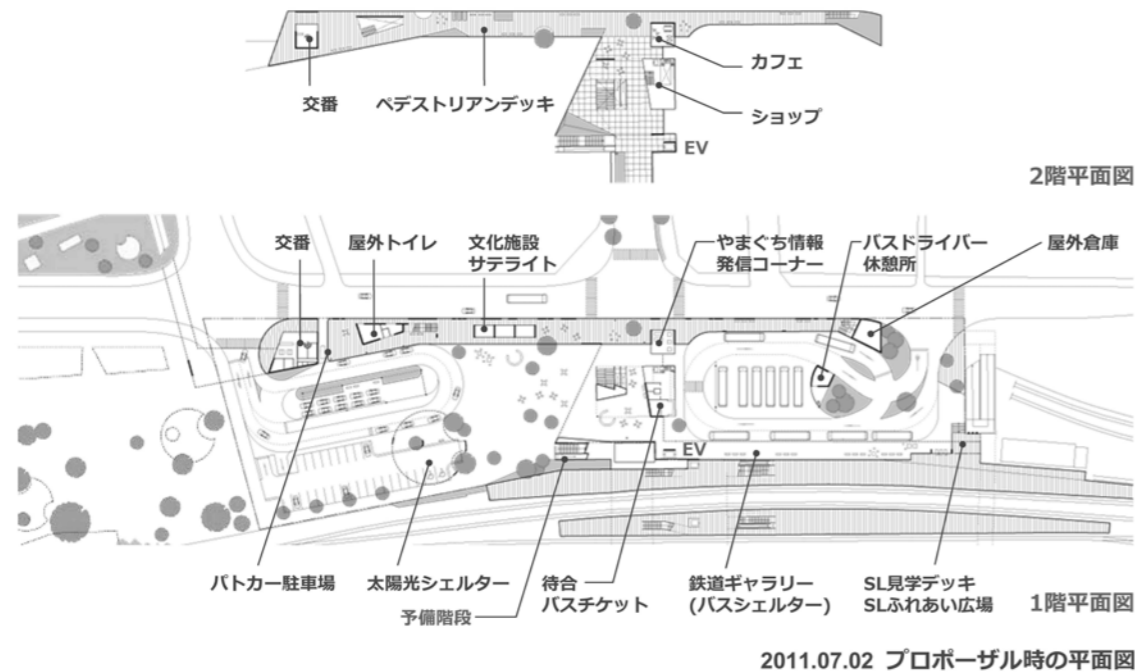


新山口駅ターミナルパーク構想は、①南北自由通路新設②橋上駅舎③表口駅前広場整備④新幹線口駅前広場再整備⑤既存自由通路再整備⑥県道新山口停車場長谷線⑦アクセス道路整備などからなる総合的な整備事業です。本ワークショップで検討する表口駅前広場整備はその中でも最も重要な事業として位置づけています。

◆ステップ3ープランツアソシエイツからプロポーザル時点での計画案について基本的な考え方を説明しました。

まちと駅をつなぐ「0番線」

- ・まちのゲートウェイ / まちとの接線を建物化することで、駅とまちの結びつきを強化
- ・市民との協働 / 5年に亘る整備期間を有効に活用して、市民と行政と設計者との協働による計画づくりを進める



◆ステップ6, ステップ7

新山口駅表口駅前広場整備について、前提となる条件などについて説明を受けた後、想定されている敷地や、駅前に広がる小郡のまちを歩きました。まちを歩いて気がついたことや、感じたことを各班に別れて話し合い、ポストイットに書いて地図の上に貼り込みました。このニュースには、抜粋した内容を載せています。

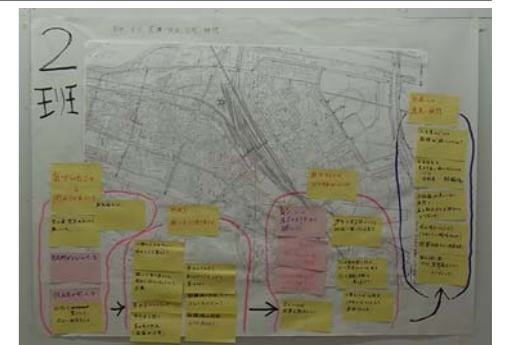
1班 古い小郡の町の良さや新しいものの共存

- ・古き良き街並が残っている。
- ・大正通り、大正区、レトロの風が渡る駅前。
- ・旧山口銀行（商工会議所）の建物は残したい。
- ・空き家が多い。
- ・夜は暗くて歩けない。
- ・SLは大切な資源だがPRが少ない。
- ・緑が少ない。並木通りの緑化に期待。



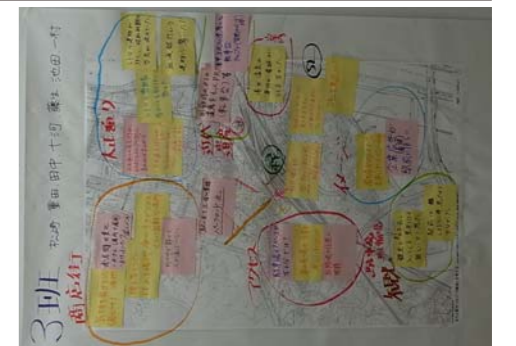
2班 昔は電気がたくさん灯っていた

- ・まちがさびれている、商店街がさびれている。
- ・昔は、夜電気がたくさん灯っていて賑やかだった。
- ・駐車場が少ない。
- ・JR社宅が空いている。
- ・トンネル通路や「血液銀行」の看板などユニークなものも残っている。
- ・小郡と言えば「山頭火」、これをどう活かすか。
- ・交通体系を見直す良い機会になるのでは。



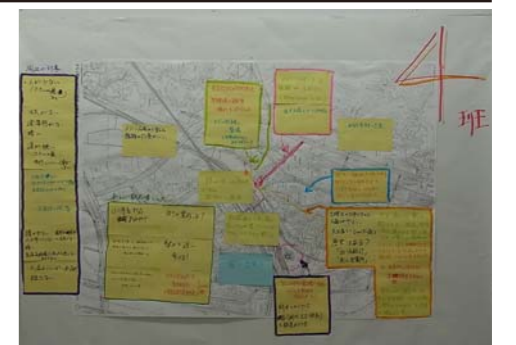
3班 レトロな建物が多く、昭和初期の空気が流れていた

- ・レトロな雰囲気。昔のことを知りたかった。
- ・大正通りを活性化したい。
- ・町の中が静かで人が通っていない。
- ・血液銀行という建物に驚いた。
- ・産業近代遺産としての「転車台」、「テルファ（貨物エレベーター塔）」などPRしたい。
- ・SLを身近に！
- ・観光でまず目に入る景色としては寂しい。



4班 地名に歴史を感じる

- ・人が少ない、活気がない。暗い。
- ・(まちに) 連帯感がない。
- ・大正通りはシャッター通りだが、歴史はある。
- ・道が狭い、歩き難い。道路など明確な流れを感じない。
- ・お店はあるが目立たない。
- ・緑が少ない。メインの通りの植栽が寂しい。(駅までつながっていない)
- ・地名に興味を持った。明治、大正...
- ・駅前通りの目の前に高い建物があるのでまちとの隔たりを感じる。



5班 歴史のスパイラル

- ・駅を中心に、山陽道（江戸）→明治通り→大正通り→昭和通り→平成の軸のスパイラルを発見。
- ・興味深い建物や味のある店が多いが、こじんまりとしているので入り難い。
- ・食べ物屋さんが多く残っている。
- ・大正通りにロマンを感じる。
- ・ギャップが良い！新旧の混在。
- ・SLの気配をうまく取り入れたい。まちのレトロと鉄道のレトロ。
- ・線路が近い。

